



# 奈良県感染症情報

平成 29 年 第 4 週( 1 月 23 日～ 1 月 29 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## インフルエンザ警報発令です！

インフルエンザの定点当たり報告数が警報基準値「30」を越えました。  
感染拡大の防止のために①手洗いの励行、②咳エチケット（マスク）を心がけてください。

今週の概要

- 小児科外来情報

### ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	33.00	(21.22)	↑↑	↑↑	↑↑	↑↑
2	感染性胃腸炎	3.18	(3.03)	↓	↓	↓	↓
3	A群溶連菌咽頭炎	1.21	(1.53)	→	↗	→	↓
4	RSウイルス感染症	0.79	(1.32)	↓	↓	→	↓
5	流行性耳下腺炎	0.68	(1.15)	↓	↓	↓	↓

発生状況： **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減：過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑**急増、**↑**増加、**↗**やや増加、**→**横ばい、**↓**やや減少、**↓↓**減少

### ◆ 県内概況 ◆

インフルエンザが警報開始基準値を超えました。奈良市、中和(西)(旧葛城)、吉野保健所管内からの報告が特に増加しています。近府県では、三重県、大阪府、兵庫県、京都府も警報レベルに達しています。6～14歳の年齢層からの報告が非常に多く、小学校や中学校で流行を拡大させています。インフルエンザは、A型インフルエンザの流行が終息に向かう頃からB型インフルエンザが流行し始める傾向です。一度感染していても、同シーズン中に型違いで再び感染することもあります。手洗い、うがい、咳エチケットを行い、予防対策に努めましょう。

### ◆ 小児科外来情報 ◆

#### 北部地区(矢追医院)

インフルエンザが大流行の様相です。ほぼA型が迅速検査で検出されています。10歳以降成人がほとんどで、幼児はまだこれからのようです。症状は例年通りで、咳と突然の高熱から始まっている方が多いですが、昨日熱があったが、今日は無いが心配とのことで検査をすると陽性の方も今シーズンは目立ちます。

感染性胃腸炎はほとんどありません。流行性耳下腺炎の流行が昨年から続いています。保育園児で手足口病が流行しています。

#### 中部地区(岡本内科こどもクリニック)

インフルエンザが一気に増加。乳幼児にも拡大。比較的軽症経過の例もあり37度程度の場合や、嘔吐から始まる胃腸炎と思われる様な症状の場合や筋肉痛や関節痛などの全身症状がない事も多く、1歳以下の乳幼児でも元気な場合もあった。今週はすべてA型であるが、8才児で昨年11月にインフルエンザA型罹患例で、1月に再度インフルエンザAに罹患の例があった。ウイルス分離未提出でAH1pdm09か不明。

感染性胃腸炎は減少。今冬ロタ陽性例はない。流行性耳下腺炎も減少。アデノ陽性例が散発。

#### 南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

インフルエンザ大流行中。ほとんどA型であるが、一部B陽性児もいる。小学校で学級・学年閉鎖校が多数でている。全般に抗インフルエンザ薬剤が有効であるが、病初期のけいれん発作例も多く、重積症例もいる。

感染性胃腸炎、溶連菌感染症、ムンプスの流行も続いている

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 29 年 第 4 週 1 月 23 日 ~ 29 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	14	11	10	2	3		
インフルエンザ	1782 (33.00)	511 (36.50)	391 (27.93)	322 (29.27)	442 (44.20)	21 (10.50)	95 (31.67)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	27 (0.79)	1 (0.11)	1 (0.11)	10 (1.43)	14 (2.33)		1 (0.50)	
咽頭結膜熱	8 (0.24)		5 (0.56)	2 (0.29)	1 (0.17)			
A群溶連菌咽頭炎	41 (1.21)	3 (0.33)	9 (1.00)	3 (0.43)	23 (3.83)		3 (1.50)	
感染性胃腸炎	108 (3.18)	23 (2.56)	23 (2.56)	20 (2.86)	36 (6.00)	2 (2.00)	4 (2.00)	
水痘	6 (0.18)	4 (0.44)	1 (0.11)		1 (0.17)			
手足口病	8 (0.24)	4 (0.44)	4 (0.44)					
伝染性紅斑	2 (0.06)		2 (0.22)					
突発性発しん	15 (0.44)	1 (0.11)	3 (0.33)	5 (0.71)	5 (0.83)		1 (0.50)	
百日咳								
ヘルパンギーナ	1 (0.03)				1 (0.17)			
流行性耳下腺炎	23 (0.68)	4 (0.44)	11 (1.22)	5 (0.71)	2 (0.33)		1 (0.50)	
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	2 (0.20)		2 (0.67)					
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	5 (0.83)	2 (2.00)	2 (1.00)		1 (1.00)			
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	1 (0.17)				1 (1.00)			

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核7件(奈良市3、郡山2、中和2)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症2件(郡山1、吉野1)

❖ 第4週のトピックス ❖

ノロウイルス等検出状況 2016/17, 2015/16, 2014/15シーズン  
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/id/2082-disease-based/na/norovirus/idsc/iasr-noro/5701-iasr-noro-150529.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。  
 旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数  
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男	2	5	19	23	31	52	36	47	45	61	46	272	94	29	28	49	32	33	20	4	928	2045
	女	1	7	20	20	32	33	37	47	35	66	48	225	64	38	44	51	32	31	12	11	854	1853
RSウイルス感染症	男		1	3	8	1	2		1													17	69
	女			3	5	1							1									10	57
咽頭結膜熱	男			2						1	1	1										2	12
	女			2		1																6	25
A群溶連菌咽頭炎	男			1	3	2	4	3	6	1			1									21	76
	女			1	3	2	4	2	1	2	2	3	3		1							20	75
感染性胃腸炎	男	1	5	3	6	4	4	6	3	3	2	1	6	1	9							54	221
	女		1	6	3	4	2	2	3	5	4	2	4	3	15							54	177
水痘	男				1			2					1									3	15
	女							1														3	21
手足口病	男				1																	2	11
	女			2	3	1									1							6	10
伝染性紅斑	男				1																	1	2
	女								1													1	3
突発性発しん	男		3	5																		8	24
	女		1	5	1																	7	34
百日咳	男																						
	女																						
ヘルパンギーナ	男					1																1	2
	女																						1
流行性耳下腺炎	男	1				2		1	1	3		3	1									12	63
	女			1	1	1	1	1	1		1	1	3									11	73
急性出血性結膜炎	男																						
	女																						
流行性角結膜炎	男																					1	14
	女																					1	15
細菌性髄膜炎	男																						1
	女																						4
マイコプラズマ肺炎	男			2																		2	7
	女			3																		3	10
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男			1																		1	1
	女																						

◆注目疾患の動向◆ 全て定点当たり報告数

■ H29 ▲ H28 □ H27 〻 過去10年平均

